

報道関係各位

2021年10月25日

株式会社 aiforce solutions

「経営管理 DX カンファレンス」 第1回を開催

なぜ、日本企業は、欧米企業に比べて利益率が低いのか？

欧米企業が推進する最新の経営管理の組織

およびソリューションについて紹介

～経営管理の効果/効率をアップデートする DX～

AI 未経験の社員でもビジネスで AI を活用できるサービスを提供する株式会社 aiforce solutions（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西川 智章、以下「aiforce」）は、経営管理のための次世代型プランニング・クラウドを提供する株式会社ログラス（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：布川友也、以下ログラス）と、経営管理の生産性を向上させるための「経営管理 DX カンファレンス」（第1回）を11月4日にオンライン開催いたします。今回は「次世代の経営管理セミナー」と題して、欧米の最新動向を紹介しながら「経営管理の効果/効率をアップデートする DX」をテーマに深掘りしていきます。

経営管理DX
カンファレンス 第1回

Strat Consulting Loglass aiforce solut!ons

「次世代の経営管理セミナー」

～ 経営管理の効果 / 効率をアップデートする DX ～

**池側 千絵 氏**
一般社団法人日本 CFO 協会
主任研究委員
ストラットコンサルティング株式会社
代表取締役

**布川 友也 氏**
株式会社ログラス
代表取締役 CEO

**高橋 蔵人**
株式会社 aiforce solutions
取締役 COO
AI ビジネスプロデューサー
東北大学 データ駆動科学 AI 教育研究センター
特任准教授（客員）

2021年11月4日 木 14:00 ▶ 15:00

【申込 URL】 <https://bit.ly/3b0mk70>

コロナ禍によって、各企業において DX 改革が迫られる中、いかにして企業利益を確保していくのか、経営管理は今まで以上に重要な舵取りが必要となってきています。欧米では FP&A (Financial Planning & Analysis) 機能が充実しており、更にはファイナンシャル (財務) とオペレーショナル (事業運営) のデータとプロセスを統合する xP&A (Extended Planning & Analysis) に進化する動きさえあります。これらは日本企業においても、自らの組織構造の見直しや経営管理部門の生産性とスピードの改善に、大きな気づきを与えるものです。今回のカンファレンスでは、今の日本企業の課題を解決する端緒を提供いたします。

▼ プログラム

基調講演

日本企業の CFO/FP&A 組織の変革が始まっている

日本企業と米国企業の経営管理組織の違いはどこにあるのか？

米国優良企業の経営の具体的な活動事例を交えながら、

FP&A ビジネスパートナーに求められるスキルと資質、持つべき全社視点を提言する。

加えて、FP&A ビジネスパートナー組織をつくるメリットや、

実際に取り入れて改革を始めている日本企業事例も紹介しながら、

新世代の経営管理の要諦を解説する。

登壇者：池側 千絵 氏

パネルディスカッション

今、日本の経営企画が身につけるべきスキル、 海外の FP&A から学ぶべきことは？

■ 経営企画部は、日本にしか無いって本当？

- 歴史から学ぶ経営企画概論と、こんなに進んでいる海外の FP&A。

■ アップデートが求められる、日本の経営企画。

貴社が、あなたが、次世代の経営企画に進化するためには？

- 必要な学びと進化のポイント。新しい潮流、xP&A。

登壇者：池側 千絵 氏、布川 友也 氏、高橋 蔵人

■登壇者



ストラットコンサルティング株式会社 代表取締役
一般社団法人日本 CFO 協会 主任研究委員
FP&A アドバイザー
池側 千絵 氏

営学修士（EMBA）。

P&G、レノボ、ケロッグなどのファイナンス部門において子会社 CFO、FP&A の経験を積んだのち、現在は日本企業の CFO/FP&A アドバイザー、上場企業の社外取締役をつとめる。米国公認会計士、中小企業診断士、経



株式会社ログラス 代表取締役 CEO
布川 友也 氏

の企業に最高の経営管理体験を届ける経営管理クラウドサービス Loglass を開発・提供。

慶應義塾大学経済学部卒業後、2016 年 SMBC 日興証券 投資銀行入社。PE、総合会社による M&A や投資先 IPO アドバイザーを担当。その後、GameWith 経営戦略室にて IR・投資・経営管理等を担当し、入社 1 年目で全社表彰を獲得。2019 年株式会社ログラス創業 代表取締役に就任。全て



株式会社 aiforce solutions 取締役 COO
AI ビジネスプロデューサー
東北大学 データ駆動科学 AI 教育研究センター 特任准教授（客員）
高橋 蔵人

外資系コンサルティング会社にて、内部統制や全社リスク管理体制の構築・評価支援、マネーロンダリング管理体制構築支援、企業不正リスク評価などのコンサルティング業務に携わる。金融機関、ヘルスケア企業、総合会社等、多様な業種の業務・財務プロセスの内部監査にも従事。その後、70 年続く伝統企業の取締役 経営企画事業部長として、戦略策定と実行に従事した後、aiforce solutions の立ち上げに参画。現在は AI 活用のコンサルティングや大学や企業の AI「活用」人材育成の教育講師を務め、2000 名以上の AI 活用人材を育成。

■ 開催概要

第1回 経営管理 DX カンファレンス

「次世代の経営管理セミナー」～経営管理の効果/効率をアップデートする DX～

【申込 URL】 <https://bit.ly/3b0mk7O>

日時 : 2021年11月4日(木) 14:00～15:00

会場 : オンライン開催 (参加 URL をメールにてお知らせいたします)

参加費: 無料

対象者: CFO・経営企画・財務企画部門の方、当該テーマに興味をお持ちの方

※報道関係者で参加をご希望される方は、上記のリンクからご参加ください。

共催 : 株式会社 aiforce solutions・株式会社ログラス

・プログラム

14:00～14:05 オープニング

14:05～14:25 基調講演 日本企業の CFO/FP&A 組織の変革が始まっている

登壇者: 池側 千絵氏

14:25～14:55 パネルディスカッション

今、日本の経営企画が身につけるべきスキル、海外の FP&A から学ぶべきことは?

登壇者: 池側 千絵 氏、布川 友也氏、高橋 蔵人

14:55～15:00 エンディング

株式会社 aiforce solutions (<https://www.aiforce.solutions/>)

株式会社 aiforce solutions は、AI 民主化を目指し、AI を自由に活用できる社会の実現に向けて果敢に挑戦している会社です。

現在、日本国内において AI 市場は加熱気味の一方、それを担う専門家人材が不足しており、需要と供給がマッチしていません。また、AI 導入には高額な導入費用と期間がかかるため、メディアで報道されているほどビジネス市場における AI 導入は進んでいないのが実態です。

この問題を解決するために、AI 運用の内製化を強力に推進するビジネス AI ツール

「AMATERAS RAY」、並びに AI リテラシー向上の為の実践型 AI 教育プログラム「AMATERAS EDU」を提供しています。

そして、昨今の日本の DX 課題を解決すべく、「誰もが使える AI ツール」「AI リテラシー教育」「プロによるコンサルティングサービス」の3点をオールインワンで提供する「AMATERAS DX サクセス」の提供を開始しています。

社名	株式会社 aiforce solutions
設立	2018年7月
代表者	西川 智章
所在地	東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア
事業内容	<p>1. <u>Auto Machine Learning(自動機械学習)ツール「AMATERAS RAY」の開発、販売</u></p> <ul style="list-style-type: none">・マウス操作だけで機械学習による学習済みモデル構築ができるソフトウェアの提供・AIモデル構築時間を大幅に削減し、仮説・検証サイクルを早期に回せる仕組みを提供 <p>2. <u>AI人材育成プログラム「AMATERAS EDU」の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none">・ビジネスパーソンのAIリテラシー向上を目的とした実践型の教育プログラム・AMATERAS RAYを活用し、誰もがAIモデル構築プロセスを体験する価値を提供 <p>3. <u>DX/AIコンサルティングサービスの提供</u></p> <ul style="list-style-type: none">・データ分析、AIモデル構築業務・業務課題、テーマ選定、導入コンサルティング、内製化支援等・AIプロジェクトPM (AIベンダー選定、投資先の技術評価と選定支援等)

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先■

株式会社 aiforce solutions

マーケティング/広報 PR 上田・岡崎

E-mail : communication@aiforce.solutions